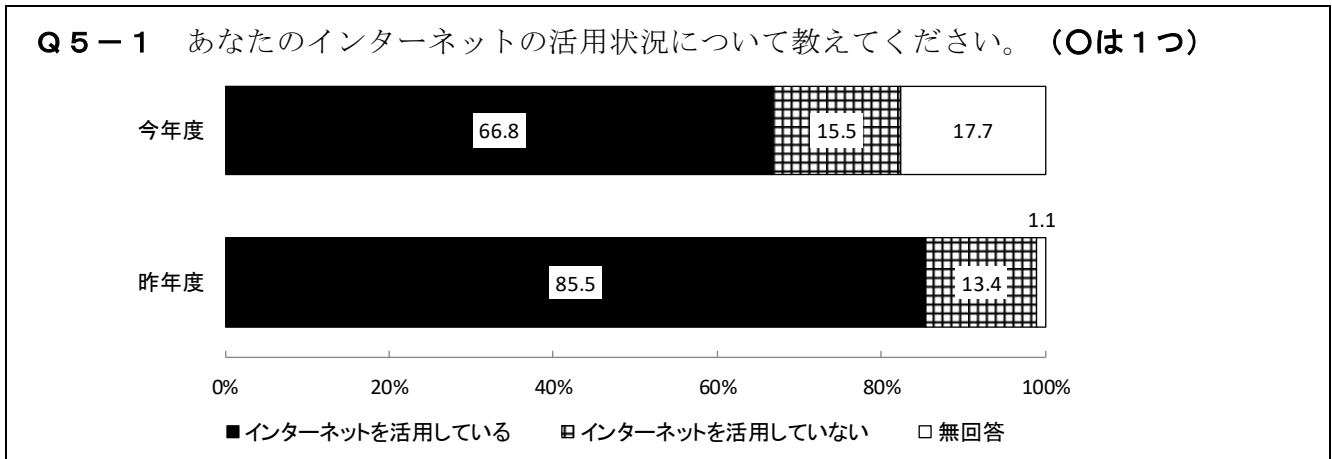


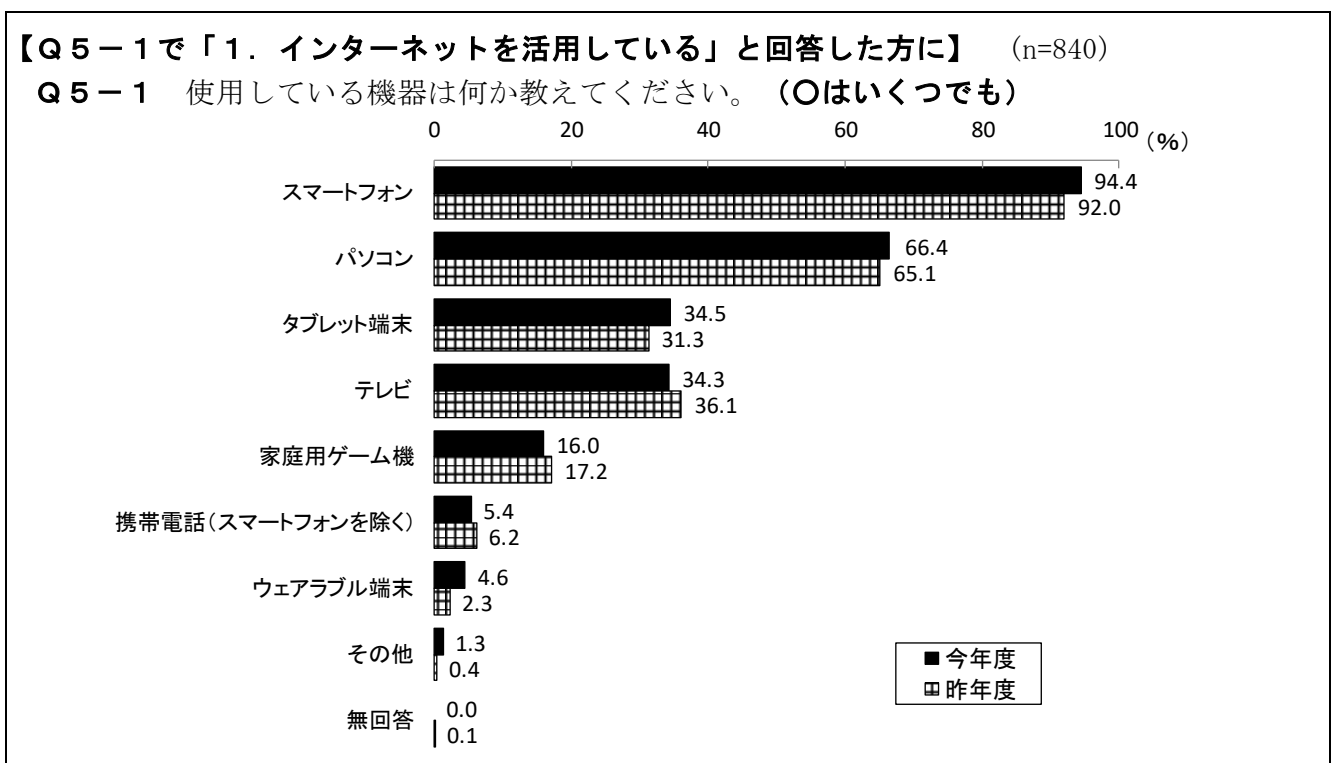
『その他、県が取組を進めている16項目』

5. デジタル化について

5-1. インターネットの活用状況

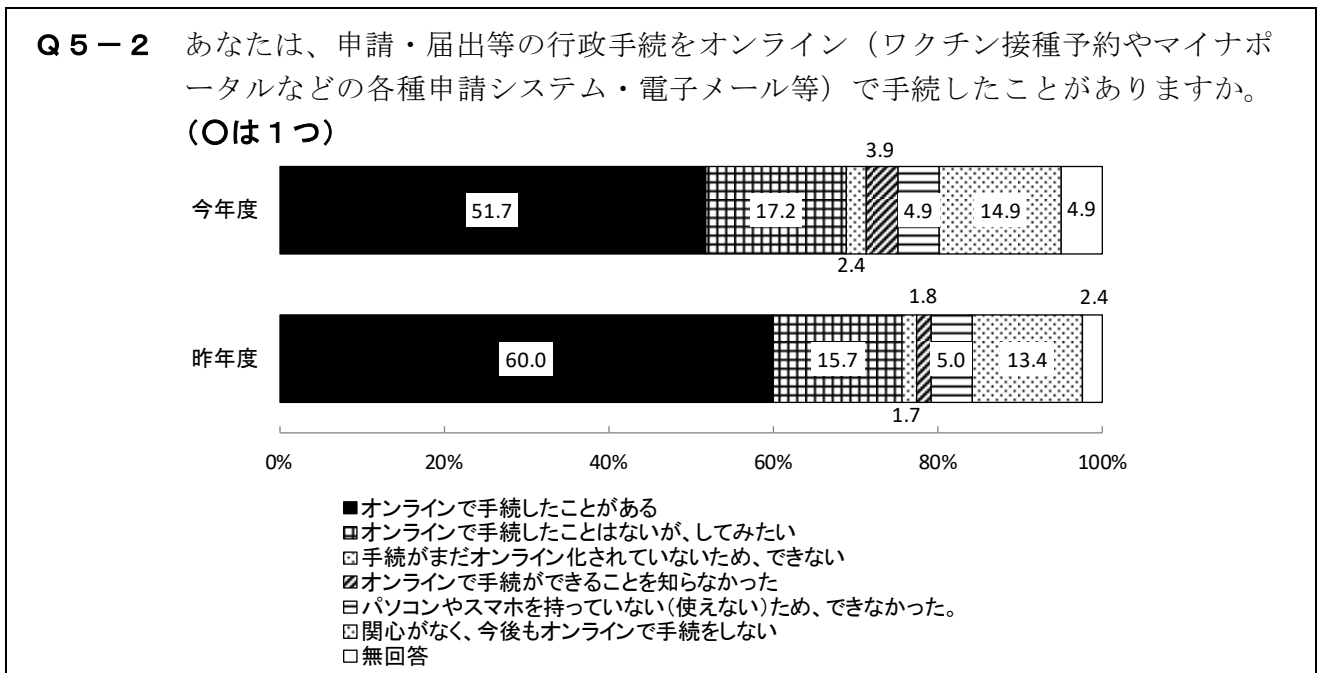


インターネットの活用状況について、「インターネットを活用している」が66.8%、「インターネットを活用していない」が15.5%となっている。昨年度と比較すると、「インターネットを活用している」は18.7ポイント低下し、「インターネットを活用していない」は2.1ポイント上昇している。



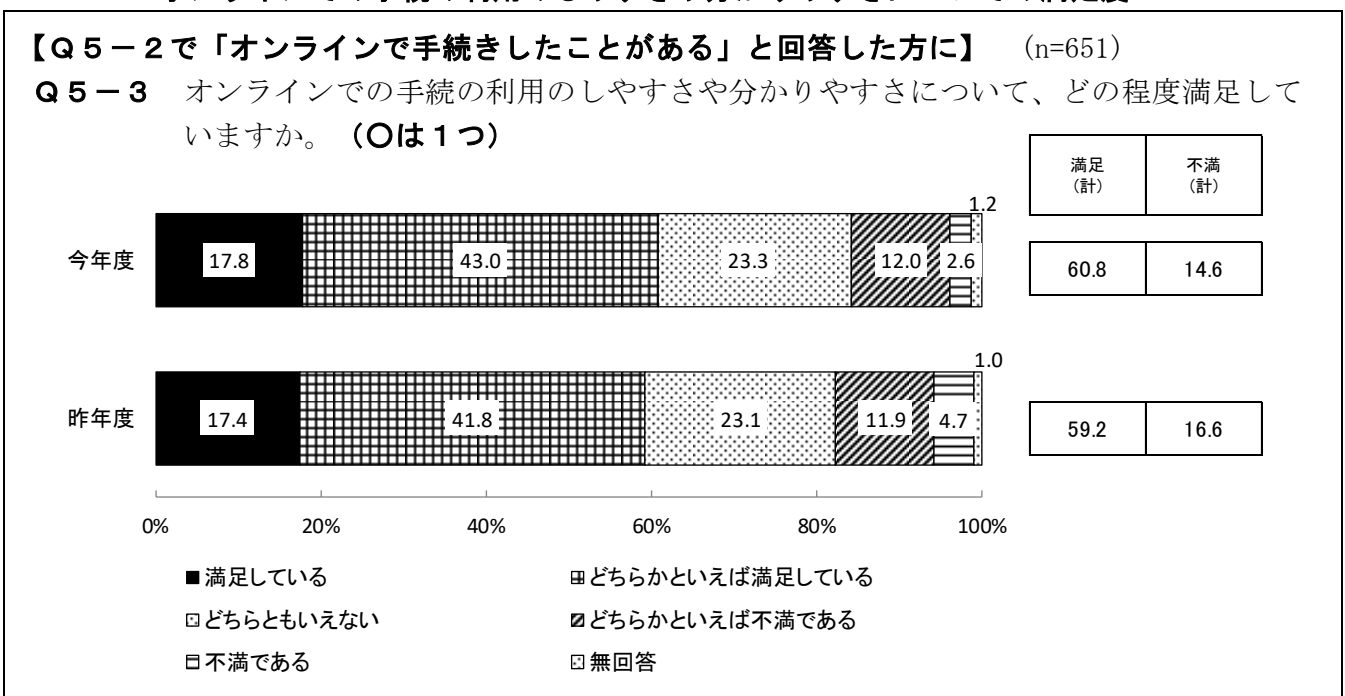
Q5-1で「インターネットを活用している」と回答した方に、使用している機器について質問すると、「スマートフォン」が94.4%と最も高く、次いで「パソコン」が66.4%、「タブレット端末」が34.5%、「テレビ」が34.3%、「家庭用ゲーム機」が16.0%の順となっている。昨年度と比較すると、「タブレット端末」は3.2ポイント、「スマートフォン」は2.4ポイントそれぞれ上昇している。

5-2. 申請・届出等の行政手続のオンライン活用状況



申請・届出等の行政手続のオンライン利用状況について、「オンラインで手続したことがある」が51.7%、「オンラインで手続したことはないが、してみたい」が17.2%となっている。昨年度と比較すると、「オンラインで手続したことがある」は8.3ポイント低下し、「オンラインで手続ができることを知らなかった」は2.1ポイント上昇している。

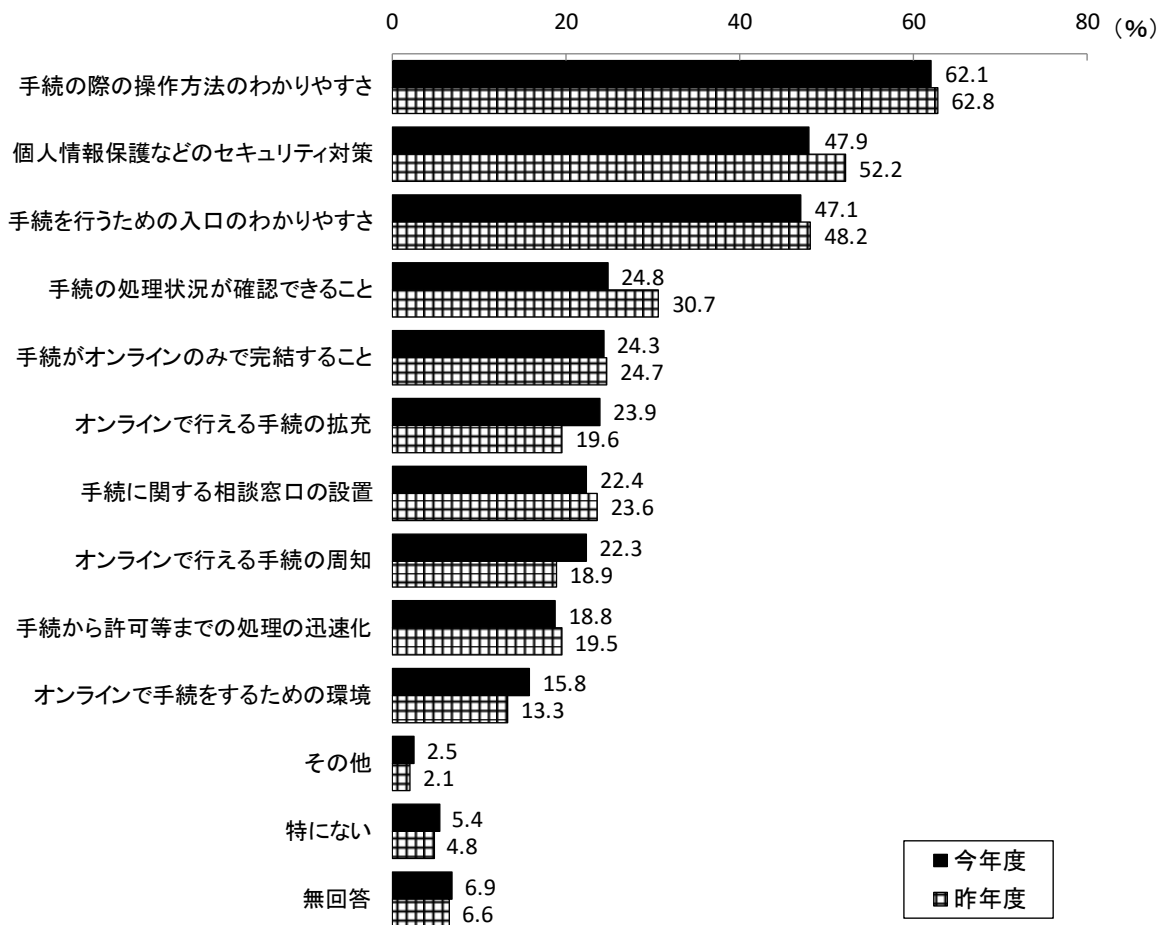
5-3. オンラインでの手続の利用のしやすさや分かりやすさについての満足度



オンラインでの手続の利用のしやすさや分かりやすさについて、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足 (計)』が60.8%、「不満である」と「どちらかといえば不満である」を合わせた『不満 (計)』が14.6%となっている。昨年度と比較すると、『満足 (計)』は同程度で推移し、『不満 (計)』は2.0ポイント低下している。

5-4. オンライン手続きの促進に必要なこと

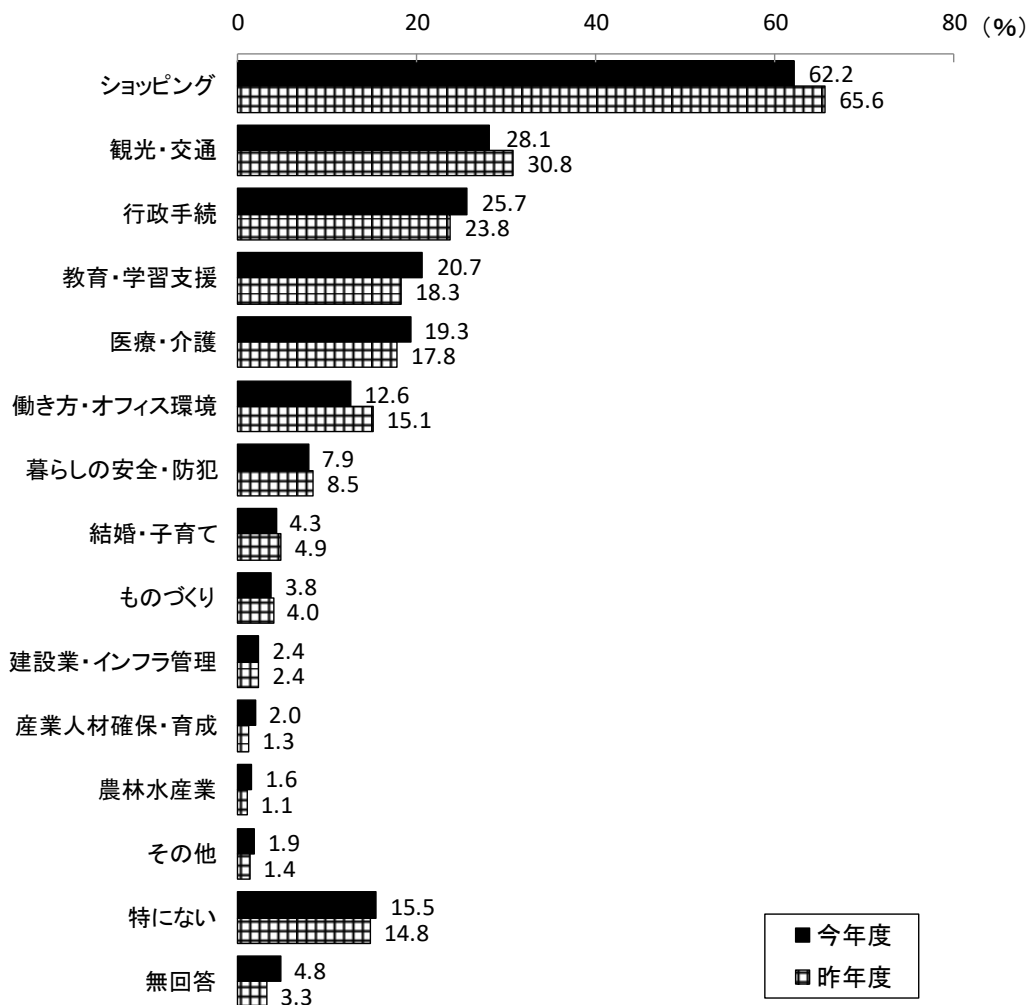
Q5-4 あなたは、オンラインでの手続きを促進するために、何が必要と考えますか。  
(○は1つ)



オンライン手続きの促進に必要なことについて、「手続きの際の操作方法のわかりやすさ」が 62.1%と最も高く、次いで「個人情報保護などのセキュリティ対策」が 47.9%、「手続きを行うための入口のわかりやすさ」が 47.1%、「手続きの処理状況が確認できること」が 24.8%、「手続きがオンラインのみで完結すること」が 24.3%の順となっている。昨年度と比較すると、上位項目はすべて低下している。

## 5-5. デジタル技術の活用で便利になったと思う分野

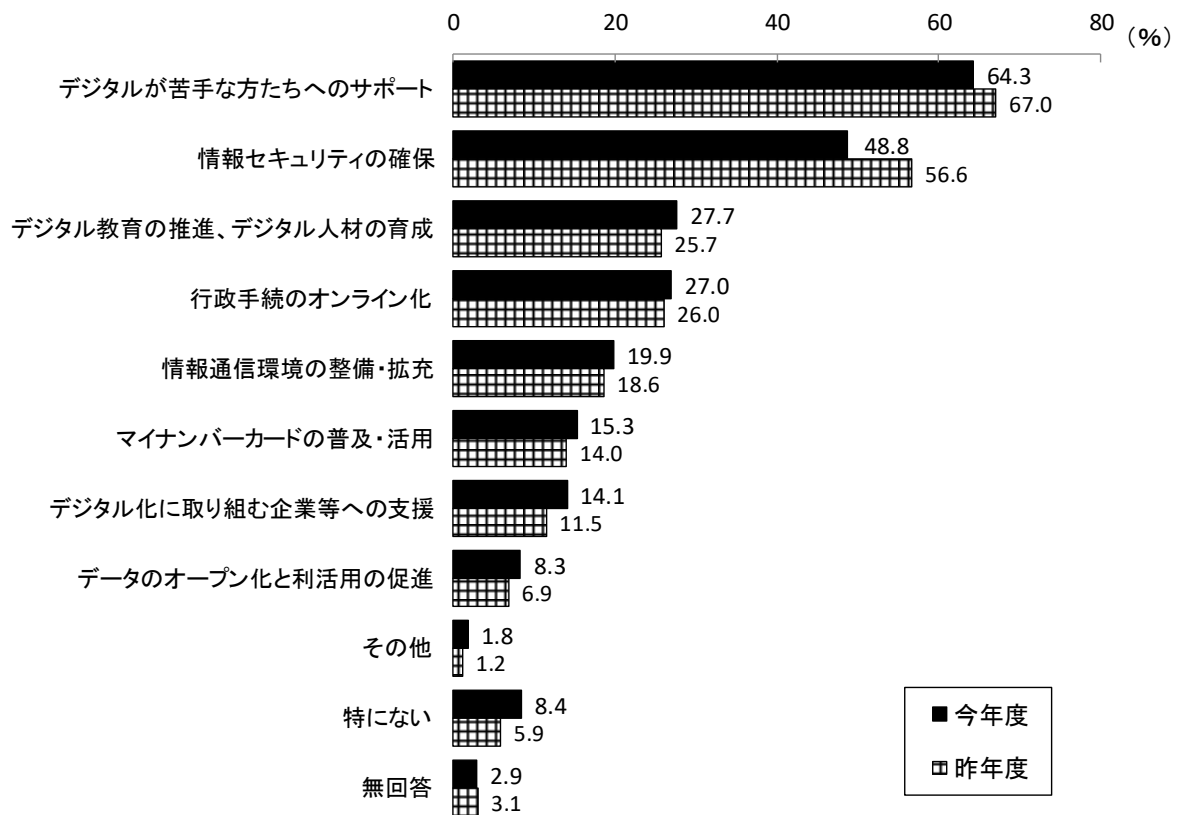
Q5-5 あなたは、どのような分野において、デジタル技術の活用で便利になったと思いますか。（〇はいくつでも）



デジタル技術の活用で便利になったと思う分野について、「ショッピング」が62.2%と最も高く、次いで「観光・交通」が28.1%、「行政手続」が25.7%、「教育・学習支援」が20.7%、「医療・介護」が19.3%の順となっている。昨年度と比較すると、「教育・学習支援」は2.4ポイント上昇し、「ショッピング」は3.4ポイント、「観光・交通」は2.7ポイントそれぞれ低下している。

5-6. デジタル化が進むために必要な取組

Q5-6 本県でデジタル化が進むためには、どのような取組が必要と考えますか。  
(〇はいくつでも)



デジタル化が進むために必要な取組について、「デジタルが苦手な方たちへのサポート」が 64.3%と最も高く、次いで「情報セキュリティの確保」が 48.8%、「デジタル教育の推進、デジタル人材の育成」が 27.7%、「行政手続のオンライン化」が 27.0%、「情報通信環境の整備・拡充」が 19.9%の順となっている。昨年度と比較すると、「デジタル化に取り組む企業等への支援」は 2.6 ポイント、「デジタル教育の推進、デジタル人材の育成」は 2.0 ポイントそれぞれ上昇し、「情報セキュリティの確保」は 7.8 ポイント、「デジタルが苦手な方たちへのサポート」は 2.7 ポイントそれぞれ低下している。